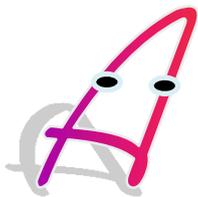


料金後納
ゆうメール



# 「書籍」と「新メンバー」のご紹介

## 書籍のご案内

「フツ—の会社員だった僕が、青山学院大学を箱根駅伝優勝に導いた47の言葉」

2017年東京箱根間往復大学駅伝で、青山学院大学が3連覇を成し遂げました。

箱根駅伝3連覇と史上4校目となる大学駅伝3冠を同時達成するという史上初の快挙！

しかし、学生チームは、主力選手である4年生が抜けてしまうのに、次の年も別の選手が活躍するというのは、大変なことでしょう。

長期的に繁栄を続ける企業のように、トップが変わってもぐらつかない組織づくり。これを作ろうと計画し、実行した原監督から学べる本です。



新メンバーを紹介させていただきます。ご指導のほど宜しくお願いいたします。



体操部出身

「松持(まつもち)」と申します。

事務職でお世話になることになりました。

皆様からのお電話を(緊張しながら)お待ちしております。



サッカー部出身

「佐藤 翔」と申します。

トリマーライセンスA級の佐藤です…。  
厳しい先輩の元、一日も早く皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、宜しくお願いします！

【差出人・返還先】

株式会社 **アレックス**

住所 宇都宮市岩曾町1120-3  
TEL 028-601-9055  
FAX 028-601-9056  
HP <http://www.arex.ne.jp/>

職場も  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA

# 日本語迷惑メールの嵐!

近頃、不特定多数のメールアドレス宛てに、「日本語」「日本語が多く含まれた」迷惑メールが、大量に送信されています。これまでは「英文だけ」「どうみてもおかしな日本語」の迷惑メールがほとんどでしたが、迷惑メールを送る人間も進歩しているのでしょうか・・・ふと開いてしまいそうな文章のメールが多くなっています。しかし、よく見ればおかしなところがありますし、「必ずZIP(圧縮)ファイルや、本文中に何かのURL(ホームページアドレス)」が含まれています。メールチェックの際は、こうしたメールからのウイルス感染にお気をつけください!

## 迷惑メールの判断の参考にしてください

- 相手のメールアドレスが、英数字の羅列や苗字をローマ字にしたものになっていて、@マークの右側が、携帯(docomo, softbank)やプロバイダ(yahoo, ocn, plala)になっている。
- メールの内容が、「様へ見積」「写真添付」「見積、注文、積算」「先日の事故について」など、それとなく心当たりがありそうなものになっている。
- メール本文に「署名」がない、誰宛てなのか、メール送信者は誰なのかがハッキリとは明記されていない(※メール本文を”見るだけ”であればウイルスへの感染は無い場合がほとんどですが、おかしなと思ったら、開く前に削除してください! 絶対に添付ファイルはクリックしないでください!)

# ウェアラブルEXPOに行ってきました!

1月18~20日に東京で開催されていた、ウェアラブルEXPOという「身につけるIT機器」の見本・展示会に行ってきました。既に発売されている製品から、これから発売を目指して開発中のもの、衣服に組み込むパーツなど、様々な展示がありました。その中から、気になる製品をいくつか紹介します。

## メガネスーパー b.g.製品



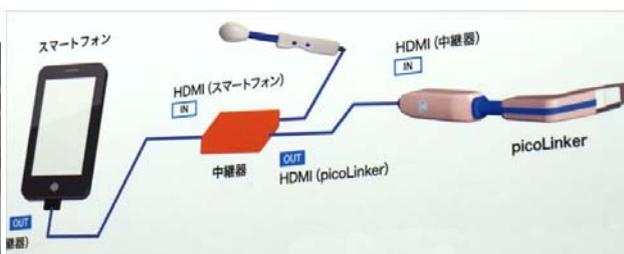
耳にかけて目の前に映像を映し出す”ヘッドマウントディスプレイ”  
悩みどころは、メガネ着用者が少ない、このように、メガネの上に取り付ける製品が多く出展されていました。中でもこちらの製品は使用中の疲労感を低減する配慮がされています。映像はワイヤレスで受信できます。

実際のエンジンにパーツを重ねて映し出しているところ

同時に体験コーナーのあった、目の前に実際にある物に3D映像を重ねて表示するシステム。実際に動くパーツを見ながら、組み立て作業などができるといいます。



## PicoLinker



こちらは逆に「有線接続」のヘッドマウントディスプレイ。モニター部とカメラ部をケーブルで接続、遠くの映像を目の前に映し出せます。カメラは何でもOKなので、スコープで隙間を見たり、固定したカメラの映像を映したり・・・有線なので映像の遅延が少なく、医療分野からも問い合わせが多いとのこと。

## 骨伝導トランシーバー 阿咩(あうん)



骨伝導イヤホンとマイクのトランシーバー。耳栓をしたまま相手の声を聴き、かつ、こちらの声も骨伝導で相手に伝えます。騒音環境でもクリアに聞こえるよう設計されていて、なかなかクリアな音質でした!

## 運転疲労測定システム(開発中)



センサーからの信号を警報装置や車の走行記録装置へ送信することも可能

カメラではなく、脳波や眼球を動かしたときの電気信号の変化で運転中の疲労や居眠りを防止するシステムの試作品です。センサーなので帽子やヘルメットにも装着可能!

ウェアラブル端末は、両手が塞がっている、動作に制限がある等、条件にあえば威力絶大な商品!